

第 48 回鹿児島県高等学校ヨット競技大会 (九州大会予選) 要項

- 1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
- 2 後 援 公益財団法人鹿児島県体育協会
- 3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟ヨット競技専門部
- 4 期 日 平成 29 年 5 月 25 日 (木) ~ 5 月 26 日 (金)
- 5 会 場 鹿児島市平川町 6247 Tel.099-261-2710
平川ヨットハウスとその沖合
- 6 競技規則 2017-2020 年セーリング競技規則 (以下, RRS) ・国際 FJ 級クラス規則 ・国際 420 級クラス規則 ・シーホッパークラス規則 ・国際レーザークラス規則を適用する。但し, RRS 付則 D は適用されない。
- 7 競技方法 (1) 男女 FJ 級及び男女 420 級は, 1 艇 4 名以内の選手登録とし, 1 チームを構成する。
チーム内での各レースでのスキッパー, クルーの分担は任意である。
(2) 男女シングルハンダー級は, 1 艇 2 名以内の選手登録とし, 1 チームを構成する。
(3) 順位は, 各種目別に決定する。
(4) 得点は, RRS 付則 A4 (低得点方式) による。但し, 成立したレースが 4 回以下の場合には, 全てのレースにおけるその艇の合計得点とする。成立したレースが 5 回以上の場合には, その艇の最も悪い得点の 1 レース分を除外した合計得点とする。
(5) 学校対抗は, 種目にエントリーした全ての学校を対象とする。
(6) 学校対抗は FJ 級と 420 級とシングルハンダー級の最上位艇の得点の合計で競う。
得点の少ない学校を上位とする。ただし, 全ての種目にエントリーしない場合は, エントリーしていないその種目に DNC の得点を与え, その種目に参加したものとみなし, 合計得点を算出する。
- 8 引率・監督 (1) 引率責任者は, 校長の認める当該校の教員とする。
(2) 監督, コーチ等は校長が認める指導者とし, それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険 (スポーツ安全保険等) に必ず加入することを条件とする。但し, (2) について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は, その規定に従うことを原則とする。
- 9 参加資格 (1) 平成 29 年度県高体連加盟校在学学生であること。但し, 休学中, 留学中の生徒は除く。
(2) 年齢は平成 10 (1998) 年 4 月 2 日以降に生まれたものとする。但し, 出場は同一競技 3 回までとし, 同一学年での出場は 1 回限りとする。
(3) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(4) 統廃合の対象となる学校については, 当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。(「合同チーム参加届け」を提出すること。)
(5) 転校後 6 か月未満のものは参加を認めない。但し, 一家転住等やむを得ない場合

は、県高体連会長の認可があればこの限りではない。

(「大会出場許可申請書」を提出すること。)

(6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

(7) その他の事項については、全国大会要項に準ずる。

(8) 参加資格の特例による学校参加については、鹿児島県高等学校総合体育大会開催基準要項の通りとする。

(9) 平成 29 年度日本セーリング連盟メンバー登録を完了している者。

10 参加申込 参加申込に際しては、「鹿児島県高等学校総合体育大会・鹿児島県高等学校新人体育大会における個人情報保護及び肖像権に関わる取り扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

(1) 申込方法

当該学校長の責任において所定の様式(参加申込書)により、2部作成(1部は写しでも可)し、5月10日(水)16時半(必着)までに申し込むものとする。(封筒に競技名を朱記すること)

(2) 申込場所

〒891-0141 鹿児島市谷山中央8丁目4番1号

県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛 (TEL099-268-8391)

(3) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならなくなった場合(学校単位)は、速やかに競技専門委員長及び県高体連事務局に連絡し、「大会出場辞退届」を県高体連事務局に提出する。

11 競技種目 男子 FJ 級 男子 420 級

女子 FJ 級 女子 420 級

男子 シングルハンダー級

女子 シングルハンダー級

12 表 彰 男女種目別 1~3 位 学校対抗 男女別 1~3 位

13 その他 (1) 男女とも FJ 級は上位 2 位まで、420 級は上位 4 位まで、シングルハンダー級は上位 6 位までが九州大会(全国大会予選)の出場権を得る。

ただし 1 校あたりのエントリー艇数は FJ 級 1 艇以内、420 級 2 艇、シングルハンダー級 3 艇以内とする。

(2) 帆走指示書は艇長会議において配布する。

(3) 会場周辺及び海上を汚さないようにシーマンシップにのっとり、ゴミを処理すること。